

令和3年9月28日  
福祉保健局

**食の安全都民フォーラム**  
**「ゲノム編集技術応用食品について考える」を**  
**オンラインで開催します**  
～意見交換の場で取り上げる質問を募集します～

東京都では、都民、事業者及び行政が食の安全に関する情報を共有し、考える場として、毎年「食の安全都民フォーラム」を開催しています。

今回は、「ゲノム編集技術応用食品について考える」をテーマとし、ゲノム編集技術の基礎知識や関係法令における取扱い等についての基調講演と意見交換（パネルディスカッション）をオンラインで配信します。


フォーラムの開催に先立ち、「ゲノム編集技術応用食品」についてご質問を募集します。頂いたご質問は、意見交換の場で取り上げる予定です。

※質問多数の場合は、全ての質問にお答えできない場合がありますのでご了承ください。

<開催案内>

テーマ	ゲノム編集技術応用食品について考える
配信期間	令和4年1月18日（火曜日）から2月28日（月曜日）まで
配信内容	<p><b>【第1部 基調講演】</b></p> <p>講演1 「ゲノム編集技術応用食品の食品衛生上の取扱いについて」 講師 浅生 政徳 氏 厚生労働省医薬・生活衛生局食品基準審査課 新開発食品保健対策室</p> <p>講演2 「ゲノム編集技術応用食品の表示の考え方について」 講師 柿本 芳久 氏 消費者庁食品表示企画課</p> <p>講演3 「ゲノム編集技術応用食品の開発と今後の展望」 講師 江面 浩 氏 筑波大学生命環境系 教授 サナテックシード株式会社取締役最高技術責任者</p> <p><b>【第2部 意見交換（パネルディスカッション）】</b> 講師の皆さまをパネリストにお迎えし、ゲノム編集技術応用食品について、都民の皆様から頂いた質問内容を交えながら、意見交換を行います。</p> <p>○コーディネーター 消費生活アドバイザー 大鹿 厚子 氏</p>

（裏面に続く）

<p>視聴方法</p>	<p>次のサイトから動画を視聴できます（申込不要・視聴無料*）。          ※ご視聴に係る通信費は、視聴者様のご負担となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都公式動画チャンネル「東京動画」  <a href="https://tokyodouga.jp/">https://tokyodouga.jp/</a>            トップページを検索窓から「食の安全都民フォーラム」で検索してください。</li> <li>・食の安全都民フォーラム特設ホームページ  <a href="https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/shokuhin/forum/r3/r3.html">https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/shokuhin/forum/r3/r3.html</a></li> </ul>
<p>質問受付</p>	<p>食の安全都民フォーラム特設ホームページにて、事前質問を受け付けます。  <a href="https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/shokuhin/forum/r3/r3.html">https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/shokuhin/forum/r3/r3.html</a></p> <p>受付は10月25日（月曜日）までとなります。</p> <div style="text-align: right;">  <p>〈特設ホームページ〉</p> </div>

## ゲノム編集技術応用食品について

### ゲノムとは？

生物の細胞には、DNA（デオキシリボ核酸）という物質が含まれています。  
 このDNAのすべての情報をゲノムといいます。

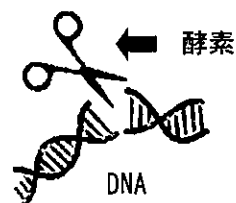
### ゲノム編集技術とは？

酵素を用いて、DNAの特定の場所を狙って切断し、DNAに変化を起こす技術です。

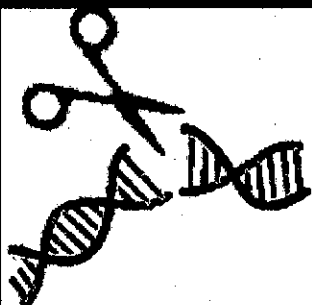
### ゲノム編集技術応用食品とは？

ゲノム編集技術を用いて得られた食品が「ゲノム編集技術応用食品」です。  
 GABAを多く含むトマトや、筋肉量を増やした鯛などの研究開発が行われています。

(イメージ)



# ゲノム編集技術応用食品 について、考える。



ゲノム編集技術とは？

酵素を用いて、DNAの特定の場所を狙って切断し、DNAに変化を起こす技術です。

ゲノム編集技術応用食品とは？

ゲノム編集技術を用いて得られた食品が「ゲノム編集技術応用食品」です。

GABAを多く含むトマトや、筋肉量を増やした鯛などの研究開発が行われています。

## 【動画配信内容】

テーマ「ゲノム編集技術応用食品について考える」

### 第1部:基調講演

1 ゲノム編集技術応用食品の食品衛生上の取扱いについて

講師:厚生労働省医薬・生活衛生局食品基準審査課新開発食品保健対策室 浅生 政徳 氏

2 ゲノム編集技術応用食品の表示の考え方について

講師:消費者庁食品表示企画課 柿本 芳久 氏

3 ゲノム編集技術応用食品の開発と今後の展望

講師:筑波大学生命環境系教授、サナテックシード(株)取締役最高技術責任者 江面 浩 氏

### 第2部:意見交換 (パネルディスカッション)

コーディネーター:消費生活アドバイザー 大庭 厚子 氏

講師の皆様をパネリストにお迎えし、意見交換を行います。

## 【ウェブ配信期間】

令和4年1月18日から2月28日まで

視聴無料※・申込不要

※ご視聴に係る通信費は、視聴者様のご負担となります。

【特設ホームページ】



＼ご質問をお寄せください！／

ゲノム編集技術応用食品の制度や技術についての質問を募集します。頂いた質問は、意見交換の場で取り上げる予定です。  
(質問多数の場合、すべての質問にお答えできない場合があります。)

質問は10月25日(月曜日)まで特設ホームページにて募集します！！

【特設ホームページ】 <https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/shokuhin/forum/r3/r3.html>

主催

東京都福祉保健局

問合せ先

東京都健康安全研究センター企画調整部健康危機管理情報課食品医薬品情報担当  
〒169-0073 東京都新宿区百人町3-24-1  
電話 03-3363-3472 (平日午前9時から午後5時)